



島根県立 安来高等学校

所在地 〒692-0031 安来市佐久保町115

電話番号 (0854) 22-2840

FAX番号 (0854) 22-3612

Eメール yasugi-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.yasugi-hs.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 4学級

●全校生徒数 426名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

【学校の歴史】

本校は、明治34年(1901年)に開校した、創立116年の伝統校です。卒業生は23,000名を優に超えています。

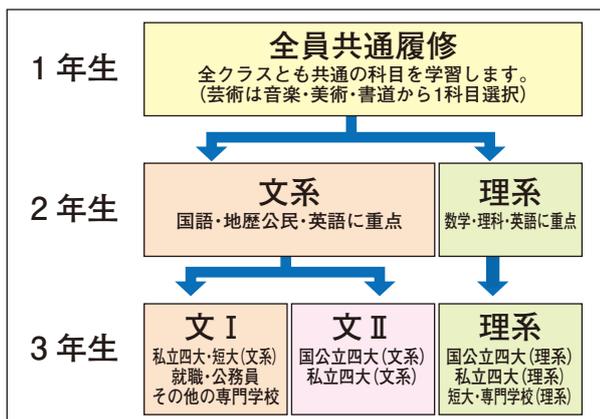
【教育目標】

「きびしく・高く・美しく」を校訓にかかげ、現在そして未来を生き抜いてゆく人材を育成することを目指しています。

●学校生活

【学習活動】

下の図は3年間の学習の流れです。



学習効果をあげるため、各学年とも習熟度別の学習を取り入れています。また、多様な進路希望に対応するため、多くの選択科目を開講し、少人数指導や添削指導にも力を入れています。さらに、大学と連携した進路学習も行っています。

【部活動】

体育系では、重点指定校である男女フェンシング部(平成23年度全国総体男子団体優勝)、男女バレーボール部に加え、男子ソフトボール部、水泳も全国大会出場を果たしています。また、近年、上位進出を経験した硬式野球部や中国大会出場等の経験を積んだ女子ソフトボール部、ソフトテニス部、テニス部等も活躍しています。

また近年では、文化系でも、演劇、新聞、写真、書道、美術、囲碁の各部が全国大会・中国大会に出場・出展を遂げており、放送、吹奏楽、弦楽部等も地域に密着した活動を行っています。

入部率は90%を超え、各部とも目標を掲げ、日々精進しています。

【学校行事】

遠足、校内球技大会(年2回)、学園祭(蒼輝祭・文化祭)、ロードレース大会、スキー研修(1年)、芸術鑑賞等、多くの学校行事を通して、お互いの友情やクラスの団結を深め合い、笑顔溢れる充実した生活を送っています。





島根県立 情報科学高等学校

所在地 〒692-8500 安来市能義町310
 電話番号 (0854) 23-2700
 F A X 番号 (0854) 22-2933
 E メール jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/johokoko/>

●設置学科 学級数

情報システム科 1学級
 マルチメディア科 1学級
 情報処理科 1学級

●全校生徒数 288名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

本校は、昭和62年、雄大な大山を背景に安来市郊外に誕生し、今年度、創立30周年を迎えます。高度情報化社会で活躍する情報関連分野のスペシャリストの育成を目標とし、常に時代に対応した最新機器と教育環境を整備し、専門分野の教育を行っています。

全学科「一括募集」制度を実施し、1年次は各学科に所属せず、全員が共通の科目でコンピュータの仕組み、マルチメディア、実務的な利用などに関する情報分野の基礎的な内容と商業に関する基礎を幅広く学習します。その上で、2年次からは各自の興味・関心や将来希望する進路などに応じて学科を選択し、それぞれの専門分野の学習に取り組めるようにしており、各種の資格取得にも力を入れています。

進路は、資格を活かして進学・就職のいずれにも対応し、卒業生は各分野で活躍しています。

本校の学区は全県一区ですので、県内のどの中学校からも受検することが可能です。コンピュータについて関心を持ち、ビジネス、商業について学びたい皆さんを心からお待ちしています。



●各学科の学習内容

【情報システム科】

ハードウェアとソフトウェアの両面から理解を深め、プログラミングの知識・技術を習得するとともに、ソフトウェア開発の基礎を学習します。また、パソコンの組立てやネットワークの構築・設定などの実習を通して情報通信ネットワークの利用・管理についても学習し、IT関連分野で活躍する人材を育成します。

【マルチメディア科】

主にソフトウェア面の理解を深め、コンピュータによるデザインや画像の処理などに関する知識・技術を習得し、マルチメディア(文字・静止画・動画・音声・音楽などを電子的に統合したもの)を効果的に活用して、関連分野で活躍する人材を育成します。

【情報処理科】

主にソフトウェア面の理解を深め、表計算・データベース・ワープロなどの利用に関する知識・技術を習得します。また、簿記・会計の学習やコンピュータを利用したビジネスゲームなどを通して、ビジネス分野の情報を効率的に処理・活用して、ビジネスの多様な分野で活躍する人材を育成します。



プレITフェアで小中学生に教える生徒



島根県立 松江北高等学校

所在地 〒690-0872 松江市奥谷町164

電話番号 (0852) 21-4888

FAX番号 (0852) 21-4977

Eメール info@matsuekita.ed.jp

HPアドレス <http://www.matsuekita.ed.jp/>

●設置学科 学級数

普通科 6学級

理数科 1学級

●全校生徒数 909名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

【学校のモットー】

質実剛健

知識を獲得し、それを役立てて、他者の幸せにつなげるという真正の学びを積み重ね、困難から逃げず、立ち向かう姿勢を培うことを目指します。

文武両道

部活動を始めとして、多様な経験を通して、高みに登り切る経験をすることを目指します。

【学校の歴史】

明治9年(1876)創立。平成28年に創立140周年を迎えました。4万2千人を超える卒業生を輩出。総理大臣として活躍した若槻礼次郎氏、竹下登氏、『長崎の鐘』の永井隆博士も本校を巣立っています。現在も地域・国内外において、各分野の第一線で多くの卒業生が活躍しています。



●学校生活

【学習活動】

生徒が自ら課題を設定し探究する学習活動にも取り組んでいます。

○地域課題研究(1年全クラス)

地域社会の課題を知り、その解決策を高校生の視点で考え、ポスターセッションによって発表します。

○グローバル課題研究(2年普通科)

地域が抱える課題をグローバルなテーマとして捉え、地元の企業や大学等の協力を得つつ、探究・研究し、その成果をレポートにまとめます。

○理数科課題研究(2年理数科)

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会に出場します。

【部活動】

体育系17部、文化系20部と多数の部活動があります。加入率は90.5%で、多くの生徒が学習と部活動の両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。

運動部は、今年の県総体で2年連続25回目の総合優勝を成し遂げました。全国高等学校総合体育大会(中国総体)には、陸上競技、新体操、ボート、登山、バドミントン、テニス部が出場しました。

文化部は、全国高等学校総合文化祭(広島総文祭)に、弦楽、百人一首かるた、美術、将棋が出場。放送部はNHK放送コンテスト全国大会へ出場しました。また音楽四部(吹奏楽、合唱、箏曲、弦楽)は毎年6月に定期演奏会を開催しています。

【生徒会活動】

熊本城復興支援募金活動など、自主的な活動が活発に行われています。



生徒会による松江城での熊本城復興支援募金活動



島根県立 松江南高等学校

所在地 〒690-8519 松江市八雲台1-1-1
 電話番号 (0852) 21-6329・6108
 F A X 番号 (0852) 21-1975
 E メール matsueminamikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://matsue-minami.ed.jp/>

●設置学科 学級数

普通科 6学級
 理数科 1学級

●全校生徒数 871名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

(1)沿革

本校は、昭和36年に開校し、平成23年に創立50周年を迎えました。平成14年に全面改築された明るく広い校舎、エアコンが設置された教室など、快適な学習環境のもと、新たな歴史に向かって踏み出そうという活気に満ちあふれています。

(2)教育方針

- 校訓 質実剛健 創造進取 和敬共栄
- 教育目標
「高い志」を抱き、「豊かな心」を持ち、「深い思考」のできる、将来、社会の一員として貢献していく意欲と能力を備えた生徒を育てる。

(3)学校行事

3日間大いに盛り上がる学園祭をはじめ、遠足、球技大会、芸術鑑賞、ロードレース、予餞会などがあります。

普通科は1年次に関西方面へ、理数科は2年次につくば東京方面へいずれも2泊3日の研修旅行に行き、大学や企業、研究施設の見学をします。

夏休みには、中学生に南高を体感してもらう「オープンハイスクール」を開催します。



※HP更新中(H27は400回以上)。ぜひご覧ください。

●学校生活

【学習活動】

「主体的な学び」の目標のもと、ほどよい緊張感と落ち着いた雰囲気の中で授業が展開され、個に応じたきめ細かい指導が行われています。キャリア教育も充実しており、生き方講座、進路講演会、大学出張講座、先輩と語る会など、多彩な機会が用意されています。

また図書館教育においては、人権学習ポスターセッション等の調べ学習の取り組みが評価されて、過去に文部科学大臣表彰を受けました。

【部活動】

部活動には、全校生徒の約90%が加入し、勉学との両立をモットーにがんばっています。平成28年度は、空手道部、女子ハンドボール部、陸上部、女子バドミントン部、少林寺拳法が全国総体に出場しました。文化部の活躍もめざましく、書道部、箏曲部が全国総文祭に出場、また放送部がNHK全国高校放送コンテストに出場しました。



2年人権学習
ポスターセッションの様子



島根県立 松江東高等学校

所在地 〒690-0823 松江市西川津町 510

電話番号 (0852) 27-3700 (代表)

FAX番号 (0852) 27-3703

Eメール matsuehigashi-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.matsuehigashi.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 6学級

●全校生徒数 646名 (H28.5.1現在)

男子 285名

女子 361名

* 学校の特色 *

松江市内3校目の県立普通高校として昭和58年に開校しました。平成29年度に入学する皆さんは、35期生となります。

開校以来、「高い知性と、すぐれた人格を備え、心身ともに健全で、人間性の豊かな人材の育成を目指す」という教育方針を掲げ、「師弟同行」の精神のもと、生徒と教員が一緒になって教育活動に取り組んできました。特に、平成26年度には松江東高校グランドデザインを作成し、育てたい生徒像を「自分らしいライフデザインの実現を目指す生徒」、目指す学校像を「生徒の持つ可能性の拡充に、師弟同行で挑戦する学校」と決めました。

本校では、「自己の未来を切り拓いていく力」「人とつながって生きる力」「地域社会の未来と関わる力」という3つの力を育てる学びに力を入れており、次のような教育活動に重点を置いて取り組んでいます。

【キャリア教育の推進】

将来、社会貢献しながらどう自分を生かしていくのかを体系的に学習します。特徴的な取組として、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の研究者や島根大学の教授・学生に助言を得ながら「宇宙に理想の社会をつくる」や「理想の島根を考える」というテーマについてグループで考えて発表する課題探求学習(1年)、東京の企業・大学や筑波の研究機構などを訪問する研修旅行(2年)があります。その他、1年次から社会人講話や大学の出張講義などを実施し、職業や学問について考える機会を設けています。

【確かな学力の育成】

月1回のペースで行われるETC(East.Test and Check)と呼ばれるテストを通して、英数の基礎的内容の定着を図ります。本校では、1年生から習熟度別学級編成を行っていることに加え、学習進度に応じたコース別の授業も進めています。また、生徒による授業評価を行うことで「教える授業」から言語活動を充実させた「考える授業」へという方向性を持った授業改善に取り組んでいます。

【部活動・生徒会活動の充実】

体育系14、文化系11の部・同好会に約8割の生徒が入部し活動しています。体育系ではバスケットボール、アーチェリー、ボートなどがインターハイに毎年のように出場しています。また、文化系では放送・演劇・文芸・写真部門を統合した文化創造部が度々全国大会に出場し、吹奏楽・弦楽などの音楽系の部を始め、書道や美術なども多くの受賞歴があり、高い評価を得ています。

また本校の学園祭は「東雲(しのめ)祭」といいます。生徒会の企画が、文化の部、体育の部に分かれ、3日間にわたって繰り広げられます。学校全体が一つになり、心に深く刻み込まれる数々の思い出が、この行事を通じて生まれています。

●入学者選抜

一般選抜、推薦選抜、スポーツ特別推薦(男子バスケットボール、女子ボート)を実施します。





島根県立 松江工業高等学校

所在地 〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号

電話番号 (0852)67-2121

FAX番号 (0852)67-2122

Eメール matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.matsue-th.ed.jp/>



新校舎 平成 22 年 7 月完成

●設置学科 学級数

機械科	1学級	情報技術科	1学級
電気科	1学級	電子機械科	1学級
電子科	1学級	建築都市工学科	1学級

●全校生徒数 659名 (H28.5.1現在)



学校の特色

修道創意

明治40年創立：工業学校修道館の伝統を受け継ぐ校訓

修道：自律自学の精神

創意：進取高邁な精神

松江工業高校は明治40年に創立され、平成28年には創立109周年を迎える伝統校です。卒業生は31,000人余りを数え各分野で活躍しています。

新校舎が完成し新しい環境のもとで「ものづくり」の基礎・基本が学べる学校です。



平成 23 年 8 月 新グラウンド完成
(既設の陸上競技場に加え、独立した野球場・サッカー場・テニスコートが新設されました。)

公立 全日制

松江地域

希望の就職先

就職求人状況(昨年度の実績)
県内 163社、317人
県外 344社、570人

希望の進学先

本校を指定校とする学校
四年制大学63校、短期大学23校
専門学校等89校

夢実現への道

職業資格取得に
有利なカリキュラム

各種技能士、二級ボイラー技士、電気工事士、工事担任者、ITパスポート、基本情報技術者、2級施工管理技術検定、乙種危険物取扱者など

ものづくりへの道

体験型学習「実習・課題研究」

最新の実習設備による実習
少人数指導での体験学習
地元企業でのインターンシップ
ものづくりコンテストへの参加

文武両道への道

運動系15部、文化系12部

ソフトテニス部・ハンドボール部
陸上部・レスリング部
インターハイ出場
各種ロボコン競技大会連続入賞
部活動加入率 92%

地域に根ざした

「交流活動」

吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動

地域産業を担うスペシャリストの育成
キャリア教育の推進

教育目標

すぐれた知性【知】 高い品性【徳】 健康な身体【体】

●入学者選抜

一般選抜は、全日制課程6学科と定時制課程3学科の中から第4志望まで志願することができます。このほかに、推薦による選抜(スポーツ特別推薦、一般推薦)を実施しています。



島根県立 松江工業高等学校 定時制課程

所在地 〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号
 電話番号 (0852)67-2118
 F A X 番号 (0852)67-2128
 E メール matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/matsue-tht/>

●設置学科 学級数

機 械 科 1学級
 電 気 科 1学級
 建 築 科 1学級

●全校生徒数 41名 (H28.5.1現在)



学校の特色

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方5時過ぎから始まり、1日4時間の授業を受け修業年限は4年です。

「わかりやすい授業」をモットーに、現在約35名の教職員が厚いサポート体制で指導・支援を行っています。生徒は授業を定時制の専用教室で、また実習や体育は恵まれた施設設備を全日制と共用して学習に励んでいます。

中学卒業後すぐに入学する生徒がほとんどですが、中学卒業後年数が経ってから高卒の資格の必要性を感じて入学する人や、さらには高卒・大卒者で専門教科を学ぶために編入してくる人もいます。

生徒会活動や部活動も活発に行われており、全国定時制・通信制体育大会等へは幾つもの部が出場しています。



●入学について

入学する方法は次の3つがあります。

(1)一般入学者選抜

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。(国、数、社、英、理、面接試験)

(2)一般入学者選抜二次募集

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。

[基礎学力検査(国、数)、面接試験]

(3)特別編入

既に高校の卒業資格を有する者、または平成29年3月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第3学年に編入されます。

編入試験:(面接試験)

●その他

(1)教科書について

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間90日以上就業(アルバイト含む)証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

(2)給食について

週に1回の米飯給食と、4回のパン・牛乳やおにぎりによる補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。



島根県立 松江商業高等学校

所在地 〒690-8525 松江市浜乃木8丁目1番1号

電話番号 (0852) 21-3261

FAX番号 (0852) 21-7046

Eメール mail@matsusho.ed.jp

HPアドレス <http://www.matsusho.ed.jp/>



●設置学科 学級数

商業科 3学級

情報処理科 1学級

国際ビジネス科 1学級

※1年生はくくり募集のため、「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

●全校生徒数 578名 (H28.5.1現在)

男子 232名

女子 346名

* 学校の特徴 *

本校は、「誠実・質素・勤勉」を校訓として、高い志を掲げ心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲と豊かな心を持った人材を育成することを教育目標としています。

1900年(明治33年)に山陰初の商業高校として創立され、110年を越える歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など最新の優れた施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

平成27年度の進路実績は、就職33%、進学67%で、県内外の優良企業へ多数就職し、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校へも多数進学しています。

部活動もとても盛んで、運動部系では県高校総体通算で男女総合優勝7回、女子総合優勝27回を数えます。

また、文化部系では情報処理競技大会、簿記コンクール、商業研究発表大会、英語スピーチコンテストなどでの活躍もめざましく、毎年全国大会へ多数出場しています。

●各学科の教育目標

【商業科】

ビジネスの基本である商品流通について学習するとともに、経営について実務的な知識をより深く学習します。商業の役割や機能を理解し、事務処理、会計処理、仕入・販売等のビジネスの諸活動を通して地域社会に貢献できる有能な人材の育成を目指します。

【情報処理科】

現代の社会ではICTが広く活用されており、日常生活だけでなくビジネスの形態も大きく変わってきています。

情報処理科では、情報処理の知識と技術を習得し、情報処理の意義や役割について理解し、情報を適切に処理する能力を身につけ、社会を情報分野からリードする人材を育成します。

IT企業でのエンジニア(プログラマー・WEBデザイナー・アプリ開発者)、ユーザ企業での企画や事務、コンサルタントといった仕事で活躍する人材を輩出しています。

また、理工学部(情報系)や経済学部への大学進学にも向いています。

【国際ビジネス科】

ビジネス社会で求められている外国語でのコミュニケーション力と簿記会計に関する知識と技術を習得するとともに、上級資格を目指し活用能力を身につけます。国際化が進む中、語学力が必要とされ、国際文化や国際感覚を身につけた人材が求められています。この科では選択によって外国語の授業時間を多くし、国際社会で活躍する基礎能力を育成します。

この科の特色として、2年生において海外修学旅行を実施し国際理解を深めています。

●入学選抜

くくり募集(学科を指定しない募集)です。
(推薦選抜も含む)

●学科の決定方法

1年次は全員同じ科目を履修し、興味・関心・適性・進路の希望等を考慮し、2年次から学科に所属します。



島根県立 松江農林高等学校

所在地 〒690-8507 松江市乃木福富町51
 電話番号 (0852) 21-6772
 F A X 番号 (0852) 21-6796
 E メール matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://www.matsuno.ed.jp/>



●設置学科 学級数

生物生産科 1学級
 環境土木科 1学級
 総合学科 2学級

●全校生徒数 457名 (H28.5.1現在)

男子 190名

女子 267名

* 学校の特徴 *

本校は、明治33年(1900年)に創立され、本年(平成28年)で創立117周年となりました。卒業生は19,000余名を数え、農業、福祉分野だけでなく県内外の様々な分野で活躍しています。

これまで、時代の要請に応えながら学科改編など行い、現在は農業学科として生物生産科、環境土木科と、総合学科(食品科学、福祉サービス、地域クリエイト系列)2学級の4学級規模の学校です。

これまでに大切にしてきたことは、生命を撫育(いつくしみ育てる)することを通して、「厳しさの中に優しさを持つ心」「命あるものを大切に作る心」など心の教育や農業や福祉に関する専門的な知識・技術を身に付けることで、社会に貢献できる人材の育成を基本としています。

体験的な活動の場を重視することに力を入れています。そのひとつが部活動です。ほとんどの生徒が部活動に入り、毎日熱心に励むだけでなく、気持ちのよい挨拶と身のこなしに努め、来校者からも高い評価を受けています。さらに本校では農業クラブや家庭クラブを通して様々なことを体験し学ぶことができます。

また、授業の一環として、校外での活動も積極的に行っています。例えば、様々な施設へ出掛け

専門家から直接、産業や伝統文化、自然・歴史などを学んだり、学校で育てた野菜・草花や加工品の販売など行っています。こうした活動を通して人と地域のつながりを大切にしながら教室では学ぶことのできない力を育てています。

毎日生徒たちの明るい声がする学校です。

●主な学校行事

体育祭(8月に実施) 収穫祭(11月に実施)
 集団宿泊研修(1年生の4月に2泊3日で実施)
 スキー研修(2年生の2月に大山で1泊2日で実施)
 松江農林高校発表会(2月に実施)



田植え実習

●進路状況

卒業生の約7割が大学等へ進学し、3割が就職をします。主な進路先としては、就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に9割以上が地元企業で就業しています。進学先としては、農業系の4年制大学や看護・医療系、保育系、食物・栄養系の大学・専門学校へ多くの生徒が進学しています。

●ボランティア活動

総合学科の福祉サービス系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会が企画し、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等に積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。



島根県立 宍道高等学校 定時制課程

所在地 〒699-0492 松江市宍道町宍道1586
 電話番号 (0852)66-7577
 F A X 番号 (0852)66-7117
 E メール shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://www.shimamet.ed.jp/shinjikoko/>



●設置学科 入学定員

普通科 午前部 80名
 午後部 40名
 夜間部 40名

●全校生徒数 191名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

平成22年4月に島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開校しました。

教育目標

調和のとれた感性豊かな人間を育成する

教育目標達成のための指針

- ・自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を育てる。
- ・自然や文化を愛し、他の人を思いやる豊かな心を育てる。
- ・社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律する態度を育てる。

校訓

発見・敬愛・自律

学習時間帯

本校定時制には午前部・午後部・夜間部の3つの学習時間帯(3部制)があり、いずれかの部に所属して学習します。(授業は90分です。)

学習時間帯	学習時間
午前部	9:10~12:30
午後部	13:15~16:35
夜間部	17:35~20:45

単位制

学年による区別がなく、必修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。

多様な開講科目

基礎から応用に至る科目や本校独自の学校設定科目等、多様な科目を開講します。

少人数指導

普通教室は20人程度が入れるくらいの広さで、少人数指導によるきめ細かい指導を行います。

2学期制

前期と後期の2学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

柔軟な単位認定

高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得、東部高等技術校での技能連携など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算します。

修業年限3年以上

自分が所属する「部」のみで学習することで、4年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の科目も受けること(=他部履修)により、3年で卒業することも可能です。

卒業条件

3年以上在籍し、特別活動に参加し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

時間の有効活用

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



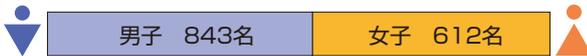
島根県立 宍道高等学校 通信制課程

所在地 〒699-0492 松江市宍道町宍道1586
 電話番号 (0852)66-7577
 F A X 番号 (0852)66-7117
 E メール shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/shinjikoko/>



●設置学科 入学定員
 普通科 300名

●全校生徒数 1,455名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

歴史

日本の通信制教育は定時制とともに1948年に発足しました。島根県では、最初、松江農林高校と浜田第一高等学校(現在の浜田高等学校)に通信教育部が開設され、その後、松江農林高校から松江工業高校を経て1955年に松江高等学校(現在の松江北高等学校)に移管されました。浜田高等学校通信制課程は1962年に松江北高等学校に統合されました。そして、2010年に松江北高等学校での募集が停止されると、島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として宍道高等学校が開校しました。

教育目標

調和のとれた感性豊かな人間を育成する

教育目標達成のための指針

- ・自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を育てる。
- ・自然や文化を愛し、他の人を思いやる豊かな心を育てる。
- ・社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律する態度を育てる。

校訓

発見・敬愛・自律

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

- ・自学自習を原則とする。
- ・スクーリングに出席する。
- ・計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。

通信制課程とは

毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

面接指導(スクーリング)

講義形式や自習形式の授業があり、月に2～3日程度登校して受けます。科目の学習の他に学校行事や生徒会活動等も行われます。

添削指導(レポート)

教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

試験

年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

修業年限3年以上

3年で卒業することが可能です。

卒業条件

3年以上在籍(前籍校を含む)し、特別活動に30単位時間以上出席し、必履修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

時間の有効活用

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



島根県立 大東高等学校

所在地 〒699-1251 雲南市大東町大東637

電話番号 (0854)43-2511

FAX番号 (0854)43-2512

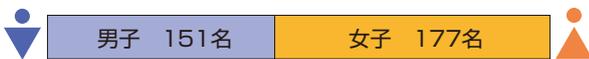
Eメール daito-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.daito-h.ed.jp/>

●設置学科 学級数

普通科 3学級

●全校生徒数 328名 (H28.5.1現在)



学校の特徴

勉強×部活動×地域活動の三道



島根は高齢化、過疎化の最先進県です。地域の課題を見つけることは日本、そして世界のこれからの課題を見つけることにも直接つながっていきます。文武両道をベースとしながら、地域に積極的に飛び込み、地域のさまざまな人との関わりを通して自分の進むべき道を見つけていく。それが今の大東高校です。これから求められる力は、自分の頭で考え、目指すものを見つけ、答えが一つに定まらない問題に向かっていこうとする力です。雲南市にはそのような力を育ててくれる場がたくさんあります。

【学力を鍛える】

生徒の多様な進路希望の実現のために、標準クラス2クラスと特別進学クラス1クラスのクラス編成を行います。2年次からは文理コースに分かれ、3年次には文系コースがさらに2つのコースに分かれ、それぞれの生徒の進路希望に添ったカリキュラムが組まれています。



2タイプのクラスと3つのコースで多様な進路希望に対応

【クラス編成】標準クラスと特進クラスを設置

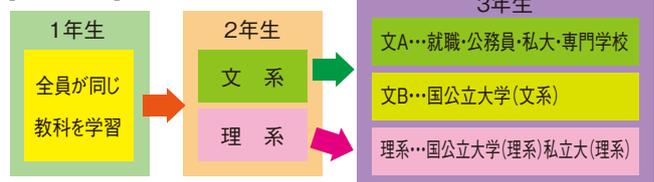
標準クラス(2クラス)

生徒一人ひとりの目標・適性に応じた指導を行い、多様な進路目標に対応。国公立大学への進学も可能。

特進クラス(1クラス)

国公立大学や難関私立大学への進学を目標とし、1年次から大学進学に向けた指導を行います。

【コース編成】



【心身を鍛える】

部活動への加入率は毎年9割を超えます。県総体(Bグループ)ではH27年男女総合3位、H28年同2位を果たしました。中国大会へもソフトボール、バレーボール、剣道、空手道、陸上、バドミントンが出場。そして空手道はインターハイへ。また野球部が昨年夏の大会そして今年の春の大会で準優勝。甲子園を目指して学校・地域全体で盛り上がりを見せています。文化部、生徒会活動も地域と関わりながら意欲的に活動しています。

【地域とつながる】

地域の課題解決に主体的に取り組む「マイプロジェクト」、小学校や中学校に出向いて「交流授業」、社会人、大学生との対話を通して自分の未来を考える「幸雲南塾」、そして「ボランティア活動」など地域を舞台にさまざまな活動が用意されています。いろんな人との出会いを通して、自分の進みたい道がきっと見えてきます。



大東高校マスコット「おりべちゃん」リボンは大東のDをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。



島根県立 横田高等学校

所在地 〒699-1821 仁多郡奥出雲町稲原2178-1

電話番号 (0854)52-1511

FAX番号 (0854)52-1512

Eメール yokotakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.yokota.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 3学級

●全校生徒数 258名 (H28.5.1現在)

男子 123名

女子 135名

* 学校の特色 *

横田高校は大正8年に創立され、平成31年に創立100周年を迎える、伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

★1年次は共通カリキュラムでスタート。

2年次からは、進学コースか総合コースを選択。

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。1年次は3クラスで共通カリキュラムを学び、2年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムを学びます。一クラスの人数は15人～33人(H28年度)で、一人一人に目が届く少人数指導を行っています。

【総合コース】

多くの選択科目を設けています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成をめざします。

【進学クラス】

国公立大学クラス、私立大学クラスに分かれ、それぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

★少人数クラスできめ細やかな進路指導

【就職】

- 面接練習・作文指導など徹底した個人指導
- 地元の企業家を招いてのガイダンス など

【進学】

- 教員とマンツーマンの個別添削指導
- 文系・理系志望別の10人以下の少人数授業

★全国一のある部活動

平成28年度の部活動加入率は96%です。ホッケー部は男女とも全国インターハイ・国体での優勝をめざしています。これまでも、男女あわせて過去23回の全国大会優勝など金字塔を打ち立ててきました。卒業生からはアテネ・北京・ロンドン・リオデジャネイロオリンピックにと多くの日本代表選手を輩出しています。また、剣道部は県内屈指の強豪校として知られています。ほか、美術部、華道部、吹奏楽部など文化部の活動も盛んに行われています。

★生徒が輝ける様々な活動

- ・仮想会社「だんだんカンパニー」、
- ・地元若手職業人と語り合う「キミ☆チャレ」



ホッケー男子全国選抜大会優勝



島根県立 三刀屋高等学校

所在地 〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋912-2

電話番号 (0854) 45-2721

FAX番号 (0854) 45-5630

Eメール mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.mitoya-hs.ed.jp/>



公立
全日制

雲南
・
地域
出雲

●設置学科 学級数

総合学科 4学級

●全校生徒数 408名 (H28.5.1現在)

男子 182名

女子 226名

* 学校の特色 *

【教育目標】

- I 誠実を尊び、個人の尊厳を重んじ、自主的精神を持つ人間の育成
- II 真理を希求し、勤労を愛し、勉勵の習慣を持つ人間の育成
- III 社会について広く深い理解と健全な批判力を持ち、礼節を重んじ、ふるさとを愛する心を持つ人間の育成

【学校の歴史】

大正13年4月に島根県立三刀屋中学校として開校し、昭和23年学制改革によって島根県立三刀屋高等学校として生まれ変わりました。平成16年に普通科から総合学科に改編して以来、生徒の多様な進路に一層きめ細かい対応ができるような学校へ進化・発展しつつあります。

そして平成26年度は、学校創立90周年を迎えました。昭和5年に制定された校訓の精神「誠実・剛健、礼儀・規律、勤労・勉勵」は今日まで脈々と受け継がれ、生徒たちは「われらの三高ここにあり」と胸を張って、部活動や進路実現のため勉学に励んでいます。

【本校総合学科の特色】

本校の総合学科は県内の他の総合学科と異なり、普通科を進化・発展させたものであ

り、上級学校への進学や就職など多様な進路に対応して、少人数指導や幅広い選択科目を設けています。平成24年度には、「キャリア教育優良学校文部科学大臣賞」を受賞するなど、キャリア教育の先進校として県内外からも注目されています。本校総合学科の3年間は以下のとおりです。

1年次 地域を知り、地域で学ぶ

2年次 地域から日本・世界の課題を
探求する

3年次 学びを進路実現に活かす

●学校生活

1年次には「産業社会と人間」の授業で、宿泊研修やインターンシップ・大学出前授業等の体験を通して職業・社会・学問について学び、自分の進路について考えます。

2年次には研修旅行で首都圏の企業・大学・専門学校を訪問し、職業選択・学校選択のサポートをし、課題研究に取り組みます。

3年次には自由選択科目を幅広く設け、それぞれの進路に対応した授業を行っています。また、課題研究を継続して取り組み、それぞれの進路実現に向かっていきます。

【部活動】

文化系13、体育系15、同好会が3つあります。平成28年度上半期だけでも、男女ソフトボール部・書道部・写真部・美術部・少林寺拳法(社会体育)が全国大会に出場し、陸上競技部・剣道部・水泳(社会体育)は中国大会まで駒を進めました。

【入学者選抜について】

入学して男子ソフトボール部で活躍したい人を対象とした、スポーツ特別選抜(4名以内)と、その他の部活動および勉学に意欲的に取り組みたい人を対象にした、推薦選抜を導入しています。



島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校

所在地 〒690-2701 雲南市掛合町掛合3601
 電話番号 (0854)62-0084
 F A X 番号 (0854)62-0080
 Eメール kekeya-bunko@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimanel.ed.jp/kekeya/>

●設置学科 学級数

普通科 1学級

●全校生徒数 84名 (H28.5.1現在)



学校の特徴

国道54号線に沿った雲南市に位置する掛合町の佐中の地に、昭和28年に地元の強い要望によって設立された学校です。当初は、定時制課程農業科と家庭科として設置、昭和38年より全日制課程普通科となって今日に至っています。

在校生は、地元掛合・吉田のほか、三刀屋や木次から通学する生徒が大半ですが、近年は大東や加茂、さらに奥出雲町からの通学生もあり、広範囲にわたる地域の生徒たちが、お互いの人格を認めながら高め合っています。

校訓 『志操堅固』

教育目標

- ・真理を希求し、自ら道を拓いていく自主的精神を持つ人間の育成
- ・意志強固にして、勤勉努力する実践的人間の育成
- ・社会性と敬愛共同の精神を持つ人間の育成

●その他

【教育課程の工夫】

生徒の進路志望に沿い、就職志望者を対象とした「ビジネス情報」などコンピュータ実習を中心とする専門科目を取り入れ、資格取得に取り組んでいます。また、「子どもの発達と保育」「フードデザイン」など保育・調理系への進学志望に対応した実習が十分にできる教育課程を編成しています。



【ICTを活用した授業】

教室に大型テレビモニター、タブレット端末など情報機器を導入し、動画、インターネットの情報、デジタル教科書などを活用し、わかりやすい授業を提供します。

【個別指導】

進学を志望する生徒には、個人指導や長期休業中に特別指導を行っています。

【教科以外の活動】

①ボランティア活動

豊かな人格形成や感性を磨くため、一人一人がボランティア実践を目指して、地域施設の環境整備等の自主的な活動を推進しています。また、生徒会を中心に老人施設や保育所の訪問、小学校での絵本の読み語り等も活発に実施しています。

②総合学習

平成28年度のカリキュラムは以下のとおりです。

1年	地域理解学習	農業体験
2年	海外研修事前事後学習	職場体験
3年	地域貢献学習	卒業研究

③海外研修旅行

平成10年度より、国際社会に対応できる能力と、互いを認め特徴を生かし合い、共同して課題を解決する資質や能力及び態度・意欲を持ってもらうように、シンガポール・マレーシアへの海外研修旅行を実施しています。

【四校連携事業】

(掛合地区の保育所、小学校、中学校、分校)

・掛合町清掃活動(ごみゼロ大作戦)

高校生が、小学生・中学生をリードしながら清掃活動を行っています。

【寮について】

女子寮があります。

(定員13名 土・日・祝日及びその前日は閉寮)



島根県立 飯南高等学校

所在地 〒690-3401 飯石郡飯南町野萱800

電話番号 (0854)76-2333

FAX番号 (0854)76-2344

Eメール iinankoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://iinan.ed.jp/>



公立
全日制

雲南
・
出雲
地域

●設置学科 学級数

普通科 2学級

●全校生徒数 203名 (H28.5.1現在)



学校の特徴

飯南町のほぼ中央に位置し、雄麗な琴引山をのぞむ国道54号線沿いの高台にある中山間地の小規模校です。小規模校ならではの「顔のみえる関係」を生かし、小さくともキラリと光る教育を展開しています。

校訓 自律・友愛・進取・創造

教育目標 ・自らの人生を主体的に切り拓く力を育成する
・活力ある地域・社会づくりに貢献できる人材を育成する

【特色】

- ・中高一貫教育(連携型)導入(平成13年度から) 頓原・赤来両中学校との連携
- ・きめの細かい学習指導と進路指導
- ・国際交流体験学習の実施(1年生)
- ・「生命地域学」(主なもの)
郷土芸能教室(1年生)
福祉施設や地元企業の視察と実習(2年生)
郷土料理教室(2年生)
島根県中山間地域研究センターでの地域学習(2年生)
課題研究(3年生)

●その他

①教育課程の工夫

・少人数、習熟度別授業 国語・数学・英語で実施

・コース選択 2年生より

I型(就職等志望)、II型(進学志望)を選択

・ビジネス教育の充実 2・3年生(I型)

・学校設定教科「生命地域学」 2・3年生(I型)

②中高一貫教育の実施

数学、英語を中心としたTT授業を通して中高の教科指導の連携を行い、学力の向上を図ります。

また、学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の交流をしています。

③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実

「生命地域学」や「総合的な学習の時間」において、活力ある社会づくりに貢献できる力を養います。

④国際交流体験学習(台湾)の実施

台北市内での研修の他に、現地高校を訪問して交流を深め、国際的視野に立って物事を考える基礎を養います。(1年生、3泊4日)



⑤ICT機器の整備

各教室にプロジェクター、実物投影機、ホワイトボードが整備されています。

⑥進路状況

進学 国公立大学、私立大学、短大、専門学校

就職 県内外の企業に幅広く就職

⑦取得できる資格

漢字能力検定(3・準2・2級)、英語検定(3・準2・2級)

書写検定(3・2・1級)、情報処理検定(3・2級)

ビジネス文書実務検定(全商協会3・2・1級)

簿記検定(3・2級)、危険物取扱者資格

⑧寮

男女の寮完備



島根県立 平田高等学校

所在地 〒691-0001 出雲市平田町1
 電話番号 (0853)62-2117
 F A X 番号 (0853)62-0020
 E メール hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://www.hirata-h.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 4学級

●全校生徒数 476名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

本校は出雲平野と宍道湖を一望できる平田町の愛宕山にあり、平成28年には創立100周年を迎えます。広い敷地と豊かな自然環境のもと、落ち着いた学校生活を送ることができます。

●入学選抜について

一般選抜及び推薦選抜を実施しています。推薦選抜では、将来への目標を持ち意欲的に勉学に取り組むたい生徒や向上心を持ち真剣に部活動に取り組むたい生徒を対象としています。また、スポーツ特別推薦選抜(柔道男女)も実施しており、平成28年度に島根県で開催されるインターハイでの活躍が期待されています。

●学校生活

①学習及び進路

1年生は全員が共通の科目を学びます。2年生からは将来の希望や自己の適性に合わせて文系と理系のコースに分かれます。

3年生になると、国公立大学文系・理系希望、私立大学・専門学校希望などのより具体的な進路希望に分かれて必要な科目を選択します。

卒業後は、約95～97%が上級学校に進学します。進路希望を実現するために、各教科においては補習授業も行っています。また、適宜模擬試験(学力テスト)を実施し、学力向上に役立っています。

②学校行事や生徒会行事

平田高校の最大のイベントは「平高祭」です。学年の枠を越えて協力し、絆を深めていきます。ライブやクラス対抗の合唱コンクールや出店、文化部の展示・発表、ダンスや名人芸の披露もします。最終日には体育祭で燃え、最高の学校生活の思い出となります。

その他にも、球技大会や遠足、研修旅行等を行っています。

③部活動

本校は部活動がとても盛んです。全校生徒の90%近くが加入し、文武両道に努めています。

体育系では、柔道部は毎年インターハイに出場し、個人では全国優勝を果たしたり、世界大会に出場したりもしています。また、陸上競技部は全国高校駅伝大会に5年連続出場しています。

文化系では、放送部、美術部、JRC部等が全国コンクールや交流会へ県代表として参加しています。

その他、野球、テニス、剣道、卓球が中国大会に出場しています。

④特色ある取組

キャリア教育の充実を目的に、3年生プレゼンテーション演習、保育・看護インターンシップや2年生対象の上級学校見学会、1年生対象の職業人講演会・企業訪問を行っています。

また地域の人達との交流も盛んで、木綿街道でのイベント参加や郷土の無形文化財である「平田一式飾り」の平高祭時の製作、秋には地元地域での奉仕活動を行っています。





島根県立 出雲高等学校

所在地 〒693-0001 出雲市今市町1800

電話番号 (0853) 21-0008

FAX番号 (0853) 22-7855

Eメール izumokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.izumo-hs.ed.jp/>



正門前登校路坂道より

●設置学科 学級数

普通科 7学級

理数科 1学級

●全校生徒数 957名 (H28.5.1現在)

男子 488名

女子 469名

* 学校の特色 *

出雲高校は「**自主自立の精神**」に富んだ、**気品高き自治の学園**を目指している、創立90年を超える伝統をもつ学校です。また、職員、校友が相むつみ合う、**友愛協和**の学園でもあります。毎日の生活が活力に満ち、心の触れ合う高校生活になるよう、目標を定めてその実現に励んでいます。

学習に全力を注ぐのは当然ですが、約90%の生徒が部活動に入っていて「**文武両道**」をモットーに意欲的に活動しています。その結果、大学等の進学実績はもちろん、スポーツに、文化活動に数々の成果を収めています。

長い歴史を誇る本校には校地内全体に種々の樹木や草花が植えられた学校植物園「平田植物園」、裏山の庭園「久徴園」、その頂上には出雲市内を見渡すことができる展望台等があり、自然環境にも恵まれ、静かな落ち着いた雰囲気の中で生徒は様々な活動に励んでいます。

このような校風・環境の中で、誠実・勤勉にして社会的秩序を重んずる精神を養い、「地域・社会のリーダーとして貢献できる人材」の育成に努めています。

●学校の状況

① 施設設備

平成18年度に新校舎が完成し、授業で使用するほほすべての教室に冷暖房が完備され、年間を通じて快適な環境の中で授業を受けることができます。体育施設も2つの大きな体育館と2つの広大なグラウンド、照明施設のあるテニスコート、弓道場など、とても充実しています。

② 学習・進路

25年度から文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールに指定されていますが、26年度からは、スーパーグローバルハイスクールの指定も受けました。1・2年次を中心にディベートやプレゼン、グループ研究等の探究的な学習に取り組んでいます。また教科の学習にも意欲的に取り組み、ほとんどの生徒が大学に進学して、各界のリーダーとして活躍しています。

③ 部活動

野球部が平成28年度夏の甲子園大会に初出場しました。また、全国選抜大会優勝を誇る弓道部、中国大会常連の吹奏楽部・コーラス部や、サッカー部、陸上競技部、剣道部など多くの部活動が各種の大会で好成績を収めています。新聞部や美術部の活動も活発ですし、ラグビー部・囲碁将棋部という他校には珍しい部活動もあります。そして、平成26年度の県総体では念願の男女総合優勝を果たしました。今年度は男子は2年ぶりの4回目の総合優勝に輝き、各部とも2度目の総合優勝を目指しています。

④ 行事等

学園祭(久徴祭)は例年9月初めに行われます。最終日の体育祭は出雲ドームで行っています。遠足は春・秋、球技大会も1学期・2学期のそれぞれ2回ずつ行われます。10月には、1年生全員が関西に、2年生理数科は海外に研修旅行に出かけます。また2年生普通科(希望者)の海外研修も実施しています。



島根県立 出雲工業高等学校

所在地 〒693-0022 出雲市上塩冶町420番地
 電話番号 (0853)21-3131
 F A X 番号 (0853)21-7543
 E メール izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.izumo-th.ed.jp/>



●設置学科 学級数

機械科 1学級 | 電気科 1学級
 建築科 1学級 | 電子機械科 1学級

●全校生徒数 435名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

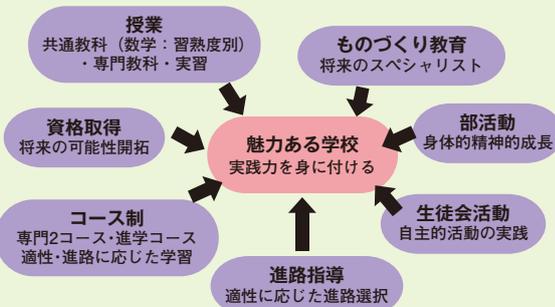
(1) 校訓 「誠実」「進取」「勤勉」

(2) 求める生徒像

ものづくりのスペシャリストの育成をめざして

- 工業の分野に関して興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる人。
- 高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる人。

(3) 教育活動



(4) 推薦入学制度

各科定員の40%程度を推薦入学によって募集しています。部活動や学力による推薦選抜を実施しています。

(5) 資格取得

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

ガス溶接技能士	二級ボイラー技士
乙種危険物取扱者	第一種電気工事士
第二種電気工事士	第三種電気主任技術者
電気通信工事担任者	2級電気工事施工管理技士
2級建築施工管理技士	

(6) 進路状況

概ね就職者が80%、進学者が20%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、就職内定率は毎年100%に達します。県内就職の割合が7~8割で、地元産業の発展に貢献しています。

(7) 地域交流とボランティア活動

学校近くの幼稚園・保育園、養護学校との交流など幅広く活動を行っています。

(8) 部活動

部活動はととても盛んで、陸上競技部・自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・柔道部・空手道部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部も多くあります。





島根県立 出雲商業高等学校

所在地 〒693-0011 出雲市大津町2525
 電話番号 (0853)21-0016
 F A X 番号 (0853)21-0228
 E メール izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/izusho/>



●設置学科 学級数

商業科 3学級
 情報処理科 1学級

●全校生徒数 455名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

(1)教育目標

- 実学を重んじ、自ら学び社会の変化に対応できる人間を育成する。
- 思いやりのある心を持ち、個性豊かで、健康でたくましく生きる人間を育成する。
- ビジネスの心を学び、真理を求める人間を育成する。

(2)歴史

平成29年度に創立100年を迎えます。卒業生は現在まで約18,000名、県内外の産業界を中心に活躍しています。

●学校の紹介

【学科の特色】

商業科：商業に関する総合的な知識と技術を学びます。2年次から興味・関心のある科目選択し、商業の学習分野を深めます。

情報処理科：ビジネス情報分野・会計分野を中心に、実務に対応した知識と技術を学びます。1年次からの計画的・段階的な学習により、高度な資格取得が可能です。

【資格取得】

- ①全国商業高等学校協会主催各種検定試験
珠算・電卓・簿記、ビジネス文書、商業経済、情報処理、ビジネスコミュニケーション、英語
- ②日本商工会議所主催 簿記検定試験
- ③経済産業省主催各種検定試験(国家試験)
ITパスポート、基本情報処理技術者

【進路状況】

進学希望者は約60%で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は約40%でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年ほぼ100%を達成しています。

【部活動～近年の活躍～】

体育系では、全国大会出場の剣道部をはじめ、陸上部・ソフトテニス部・ソフトボール部・バドミントン部・弓道部などが中国大会に出場しています。野球部は夏の大会ベスト4まで勝ち進みました。

文化系では、吹奏楽部・珠算部・簿記部・ワープロコンピューター部・経済調査部が全国大会に出場しています。

【商業高校らしい活動】

- ①ビジネスマナーを学び、社会で必要とされる基本的なマナーを実践し、身に付けます。
- ②体験型販売実習「出商デパート」を開催し、商業科目で学んだ内容、仕入・広告・販売・商品管理・接客・経理等の実践学習をします。





島根県立 出雲農林高等学校

所在地 〒693-0046 出雲市下横町950番地
 電話番号 (0853) 28-0321
 F A X 番号 (0853) 28-0355
 E メール izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.izuno.ed.jp/>



●設置学科 学級数

植物科学科 1学級 | 食品科学科 1学級
 環境科学科 1学級 | 動物科学科 1学級

●全校生徒数 447名 (H28.5.1現在)

男子 148名 | 女子 299名

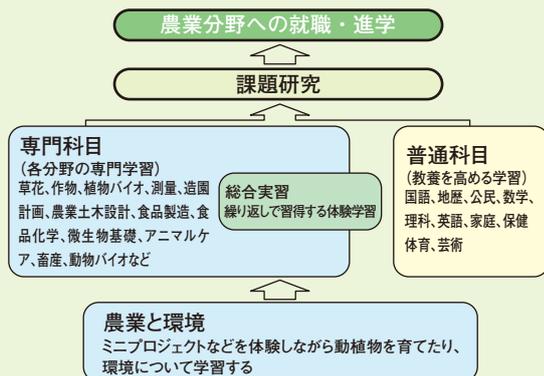
* 学校の特徴 *

(1) 校訓

耕魂・育命…生命を育て、自らの魂を耕せ

(2) 学習の特色

- ①基礎・基本の確実な習得
「学び直し」の学習を取り入れ基礎学力の定着を図るとともに、漢字検定、農業技術検定全員受検を実施するなど、基礎・基本を確実に身に付けます。
- ②体験活動の充実
実験や実習やインターンシップで体験的・実践的に学びます。自らプロジェクト学習に取り組み、卒業論文を作成するなど研究的に学びます。
- ③自己学習力の育成
自ら読む・まとめる・聞く・発表する機会を確保し、学習の仕方や問題解決能力を養います。



(3) 部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各々が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。)

(4) 学校行事

1年生は入学後に集団宿泊研修を行い友達づくり、クラスづくりをします。2年生は県外企業研修旅行を行い夢探し、夢づくりをします。3年生は「農業祭」で学習成果を発表し課題研究で学習の大まとめをします。

●各学科が目指す進路と資格取得

各学科の専門に応じた進路を目指し、就職が約50% (県内企業が9割以上)、進学が約50% で島根大学等の4年制大学、短大、専門学校へ進みます。

学科名	資格取得
植物科学	・初級バイオ検定・危険物取扱者(丙種・乙種)・小型車両建設機械・フラワー装飾検定
環境科学	・測量士補・土木、造園施行技術者・溶接(ガス/アーク)・小型車両建設機械・レタリング検定等
食品科学	・危険物取扱者(丙種・乙種)・2級ボイラー技士 ・食生活アドバイザー・文書処理検定
動物科学	・愛玩動物飼育管理士(二級、準二級) ・危険物取扱者(丙種・乙種)等
H27年度の主な実績(延べ人数)	
測量士補…6名、日本農業技術検定2級…1名、危険物取扱者乙種第4類…3名、バイオ初級…23名、フラワー装飾3級…5名、英検準2級…1名、愛玩動物飼育管理士…21名、食生活アドバイザー2級…1名、食生活アドバイザー3級…43名、文書処理2級…8名、土木施工管理技術者2級…4名	



測量実習



島根県立 大社高等学校

所在地 〒699-0722 出雲市大社町北荒木1473

電話番号 (0853) 53-2002

FAX番号 (0853) 53-2244

Eメール taisha-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.taisha.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 6学級

体育科 1学級

●全校生徒数 836名 (H28.5.1現在)

男子 416名

女子 420名

* 学校の特色 *

大社高校は、明治31年に創立され、平成30年度に120周年を迎える伝統ある学校です。本校では、「郷土に思いをいたし、こころ豊かで、たくましく生き抜く実践力ある人材を育成する」を教育目標としています。

(1)全国に誇る体育科

県内で唯一昭和48年度本校に設置された体育科は、学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に体育に関する専門科目があり、キャンプや水泳、スキーなどの野外実習も行います。

(2)進路指導

生徒のほとんどが進学を希望しています。

卒業生記念館「有朋館」では、平日・休日を問わず、3年生を中心に多くの生徒が自学自習に励み、進路目標の達成を目指しています。平成18年度、全ホームルームにクーラーが設置され、快適な環境の下で学習に取り組むことができるようになりました。

(3)ユニークな総合的な学習

平成19～21年度まで文部科学省より「キャリア教育調査研究」の指定を受けました。

「総合的な学習の時間」には、県内外の様々な分野から講師を招き、講座を設け、職業や学習に対する意識を高めるユニークな

取組を行っています。

(4)特色ある年間行事

①1年大山宿泊研修(2泊3日)

専門のインストラクターの指導でスキーの技術が、驚くほど上達します。

②学園祭「鹿城祭」

文化祭では、合唱コンクール、クラス出し物、文化系部活動の発表・展示、講演会などが開催されます。体育祭は競技のほかに応援合戦もあり、盛り上がります。

(5)盛んな部活動

部活動には約90パーセントの生徒が入部して、勉強との両立を図りながら活動しています。陸上競技部・剣道部・体操部はコンスタントに全国総体、国体、選抜大会に出場しており、野球部も平成25・27年度秋季大会で優勝しました。サッカー部は、平成26年度から「中国プリンスリーグ」に参加し、平成27年度全国高校選手権大会に出場しました。女子バレー部も、平成27年度は全国総体と春高バレーの両方に出場しました。

文化部の取組も熱心で、全国総文祭をはじめ全国規模の大会に美術部などが出場しています。

その他、ダンス部が「全国高校ダンスドリル大会」に7年連続出場し、吹奏楽部や合唱部も県内に誇る成績を上げるなど活躍しています。



第25回全国高等学校剣道選抜大会 女子準優勝



島根県立 大田高等学校

所在地 〒694-0064 大田市大田町大田イ568

電話番号 (0854)82-0750

FAX番号 (0854)82-1333

Eメール odakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/ohda/>



平成27年7月に完成した新校舎

●設置学科 学級数

普通科 3学級

理数科 1学級

●全校生徒数 397名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

本校は大正10年に島根県立大田中学校として発足して以来、90年余の歴史を刻んできた伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始めとする様々な活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

●学校の紹介

(1) 学校の様子

本校の生徒は学校の内外を問わず挨拶をよくすることで評判で、明るい雰囲気の中、学習活動や部活動に熱心に取り組んでいます。また、校舎は秀峰三瓶山のふもと旧制中学の跡地である大田の街の中にあり、地域にとけ込んだ好環境にあります。

(2) 学科の特徴

普通科：1年次は幅広く学び、2年次より個々の進路に応じて文系・理系に分かれます。さらに、文系は3年次に国公立大学進学に対応したコースと公立大、私大、短大、専門学校、就職の進路に対応したコースを選択できます。

理数科：理科、数学の関心を高めるカリキュラムが組まれています。つくば研修では最先端の技術に触れます。また課題研究ではグループごとにテーマを設定して、検証し結論を導きます。理系、文系いずれのコースでも進学できます。

(3) 進路

生徒の多くが進学を希望し、国公立大、私大、短大、専門学校等の志望校に合格しています。また、就職希望者もそのほとんどが志望先に就職しています。

(4) 部活動の活躍及び関連施設

全校生徒の9割近くが部活動に加入して活発に活動しています。

過去5年間の中国大会出場部

運動部 弓道部、柔道部、剣道部、卓球部、ソフトテニス部、テニス部、陸上競技部
文化部 文芸・報道部[文学部門]、吹奏楽部、囲碁将棋部[囲碁、将棋]、写真部

過去5年間の全国大会出場部

運動部 弓道部、柔道部、剣道部、陸上競技部
文化部 文芸・報道部[文学部門、新聞部門]、写真部、囲碁将棋部[囲碁、将棋]

校舎改築後、グラウンドはきれいに整備されました。また、体育館は平成21年に建てられ、授業を始め部活動や各種行事にも活用されています。

(5) 学校行事

遠足、球技大会、校内ロードレース大会、寒稽古(1年生)と年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め3日間にわたって開催される一大イベントです。これらの行事を通じて、生徒たち友情を深め団結力を育むとともに、よき思い出を心に残しています。



校内ロードレース大会



島根県立 邇摩高等学校

所在地 〒699-2301 大田市仁摩町仁万907

電話番号 (0854)88-2220

FAX番号 (0854)88-4417

Eメール nimakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/nima/>



公立
全日制

県央・浜田・益田
地域

●設置学科 学級数

総合学科 3学級

●全校生徒数 291名 (H28.5.1現在)

男子 140名

女子 151名

* 学校の特色 *

(1) 伝統精神

勤労・創造・仁心

(2) 教育目標

- ① 知性を深め創造性を高めよう。
- ② 情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう。
- ③ 心身を鍛え自信と根気を持とう。
- ④ 勤労の喜びを味わい職業観を養おう。

(3) 本校総合学科の特長

- ① 幅広い選択制
- ② 豊富な体験的学習活動
- ③ 少人数・専門的授業
- ④ 2学期制 前期:4月～9月
後期:10月～3月

(4) 進路選択のための5系列

系 列	学習内容等
ビジネス	情報・簿記・流通・会計の学習
農 業	農業生産、食品製造の学習
生 活	食物・被服・保育の学習
文 化	普通教科中心の学習
福 祉	社会福祉・介護の学習

(5) 特色ある教育課程

- ① 多様な選択教科・科目
1週間に30時間の授業の内、次の時間を自分で選択します。

学 年	総合・自由選択教科の科目	
1 年	2 時間	6 科目
2 年	18 時間	39 科目
3 年	22 時間	52 科目

②系列の選択により取得できる主な資格

【文化】英語、漢字検定

【農業】危険物取扱者(乙丙種)、毒物取扱者、小型車両建設機械、2級ボイラー技士、ガス溶接技術者、日本農業技術検定2～3級

【ビジネス】全商検定簿記、珠算・電卓、情報処理、ビジネス文書1～2級、日本商工会議所検定簿記、珠算2～3級

【生活】全国高等学校家庭科技術検定食物調理、被服製作(和裁、洋裁)、保育技術(音楽・リズム表現、言語表現、造形表現、家庭看護)1～4級

【福祉】介護職員初任者研修課程、あいサポーター、認知症サポーター、普通救命講習I、福祉住環境コーディネーター3級

●特色ある教育活動

- (1) 邇摩高フェア(春、夏、冬)
- (2) アンバサダー事業(出前授業)
- (3) 課題研究発表会
- (4) 仁摩健康公園花時計の植替え
- (5) 進路ミュージカル
- (6) 三瓶宿泊研修





島根県立 島根中央高等学校

所在地 〒696-0001 邑智郡川本町川本222
 電話番号 (0855) 72-0355
 F A X 番号 (0855) 72-0388
 E メール shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimane-chuo.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 3学級(90人定員)
 (コース制・総合選択制)

●全校生徒数 242名 (H28.5.1現在)

男子 145名

女子 97名

* 学校の特徴 *

個に応じた指導による学力向上

- ・進路・関心に合わせたコース・科目選択
- ・少人数での理解度別授業
- ・きめ細かい個人指導・添削指導
- ・進学ゼミ(研修旅行、予備校講習等助成)

地域と連携した活動による社会人力向上

- ・山陰地方初のユネスコスクール認定
- ・まちごとキャンパス学習
(長期職業実践授業)の実施
- ・世界遺産石見銀山遺跡の保全活動
(下の写真)



●2年生から選ぶ3つのコースの特色

2年生からコースを選択するコース制・総合選択制をとっています。1年生の間にじっくりと将来について考え、2年生から自分の進路に合ったコースで学習します。大学進学から公務員・就職まで、多様なニーズに対応する環境が整っています。

人文科学コース

国語や地理歴史・公民、英語を中心に学習します。文系の大学(国公立大・私立大・短大)に進学したい人、将来は文学や言語、社会、歴史、教育、経済など、人間の社会的な活動を学ぶ進路を考えている人に適しています。

自然科学コース

数学や理科を中心に学習します。理系の大学(国公立大・私立大)に進学したい人、将来は理・工学系、生物系、医療・看護系、栄養系への進路を考えている人に適しています。

地域デザインコース

地域をフィールドとして、商業系科目、家庭系科目、キャリア形成科目を中心に学び、基礎学力や社会人力を身に付けます。地域の文化や特色、あるいは課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向けて主体的に行動する態度を養います。

●部活動

部活動の加入率は90%以上で、ほとんどの生徒が勉強と部活動の両方に取り組み、それぞれの目標に向かって頑張っています。全国大会・中国大会に出場したり、地域のイベントに積極的に参加したり、活発に活動しています。

文化系

吹奏楽、ワープロ、新聞、写真、美術、茶華道、自然科学

体育系

硬式野球、カヌー、剣道、陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス、女子バレーボール



島根県立 矢上高等学校

所在地 〒696-0198 邑智郡邑南町矢上3921

電話番号 (0855)95-1105

FAX番号 (0855)95-1995

Eメール yakami-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.yakami.ed.jp/>

●設置学科 学級数

普通科 2学級(60人定員)

産業技術科 1学級(30人定員)

●全校生徒数 237名 (H28.5.1現在)

男子 132名

女子 105名

* 学校の特徴 *

【沿革】

大正3年 矢上村立実業補習学校として創立
昭和23年 島根県立矢上高等学校となる

県立高校に移管されるときには地域あげでの協力があり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々に愛されています。

【校訓】

「腕に覚えのある人間」

「筋金の通った人間」

「思いやりのある人間」

【教育方針】

教育基本法に則り、知育・徳育・体育のバランスのとれた生徒を育成する。また、当地域における本校の立場を認識して、生徒一人一人が適切な進路選択をし、その自己実現に努めさせる。

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした、丁寧な指導により、生徒一人一人を大切にしている学校です。



●教育内容等

(1)教育課程

普通科は普通教科を中心に学び、2年次からは進路志望により二つのコース(総合コース・探究コース)に分かれます。選択科目も多く、どのような進路志望にも対応できる指導体制を取っています。一方、産業技術科は、自分の興味・関心に応じて、2年次から植物・動物・工業の3つのコースのうち1つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。その他、商業関係の科目選択なども可能です。

(2)進路状況

約75%が進学、25%が就職しています。進学先は、国公立・私立の4年制大学・短大・専門学校・看護学校等多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

(3)部活動

部活動への加入率が高く約95%の生徒がいずれかの部に加入しています。

(4)資格取得

特に産業技術科においては、危険物取扱者、毒劇物取扱責任者、小型建設機械運転技能などの資格試験に挑戦でき、毎年これらの資格を取得して卒業していく生徒もたくさんいます。

(5)入学者選抜について

普通科、産業技術科とも推薦選抜を実施しています。



産業技術科の田植え実習



島根県立 江津高等学校

所在地 〒695-0021 江津市都野津町293

電話番号 (0855) 53-0553

FAX番号 (0855) 53-0838

Eメール gotsukoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.gohtsu.ed.jp>



●設置学科 学級数

普通科 2学級

●全校生徒数 224名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

校訓 =思慮・高邁・貫徹=

教育目標

地域・社会を幸せにする力を培う

- ・人間性豊かで心身の健やかな人を育てる
- ・向上心を持って確かな学力を有する人を育てる
- ・社会的使命を自覚しキャリアデザインを持つ人を育てる

重点目標

1. 人権を尊重し思いやりある言動を大切にするクラスづくり
2. アクティブラーニングを活用し学習習慣と学力を向上させる授業づくり
3. あいさつ・ボランティア・部活動による活気ある学校づくり
4. 学びを広げ深めるキャリア教育による地域との絆づくり

●海を見下ろす青春キャンパスのひとこま

(1) グローカルキャリア教育の充実

職業や働くことの意義、大学などの進路選択について講演会や大学の模擬授業などで考えを深め視野を広げる取組をしています。島根大学、島根県立大学との連携、「学力・人間力向上セミナー」など独特の学習ができます。また、「地域を幸せにする力を培う」ため地域を知り地域の課題やその解決策を考えようと、総合学習の時間に地域に関する学習と地域の活動への参加を充実させています。地域で活躍されている方々の話を聞き、そこへ出向くことで自らの将来を考えます。

(2) 多様な進路に応じた学習指導

生徒一人一人に向き合うために、少人数・習熟度別指導を徹底しており、授業の選択群も多く、国公立、私立4年制大学から短大・専門学校・医療系専門学校・就職など多様な進路が選択できます。

(3) 文武両道、活発な部活動

部活動も活発です。近年全国大会に出場しているソフトテニス部・ハンドボール部・吹奏楽部など、体育系文化系各部とも人間力向上を目指し、日々部活動と学習を両立しながら練習に励んでいます。またチーム江津地域活性部(吹奏楽、茶道、生活科学、ロボット、石見神楽)を始めとして、多数の部活動が地域と連携した交流・活動を行っています。

(4) 生きた英語を学ぶための取組

実践的なコミュニケーション能力を育てるために、生徒の能力に応じて少人数クラスによる言語活動を中心とした授業を行います。その際にはPC教室にあるコーリングシステムを用いた先進的な授業も展開します。また英語科のノウハウを引き継いだ小学校との英語交流による実践的なコミュニケーションを行う場も提供します。



島根県立 江津工業高等学校

所在地 〒695-0011 江津市江津町1477

電話番号 (0855) 52-2120

FAX番号 (0855) 52-2264

Eメール gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.gotsu-th.ed.jp/>



●設置学科 学級数

機械・ロボット科 1学級

建築・電気科 1学級

●全校生徒数 216名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

校訓

「質実剛健」 「不撓不屈」

教育目標

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人を育成する。

概要

明治35年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とします。昭和9年に県立江津工芸学校として開校し、開校83周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は1万3千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業の諸先輩方とのつながりも深く、卒業後も「江工会」のきずなで結ばれています。

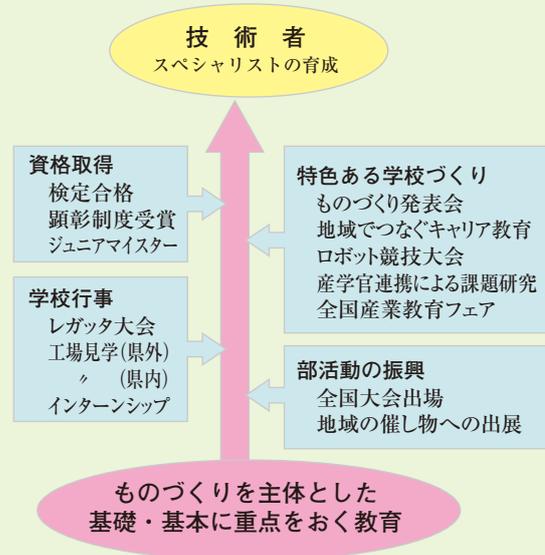
東に江の川、北に日本海、南に星高山という恵まれた自然環境と各学科の最先端技術設備を整備した教育環境に囲まれて、技術者を目指す充実した高校生活が送れます。

進路状況

就職者が約8割、進学者が約2割の割合で、就職先の半数以上が県内企業です。企業とのつながりが強いので、不況においても求人倍率は高く、最初の試験（第一志望）での内定率も高いのが特徴です。年度末には内定率100%となります。

[求人倍率 11.3倍(H27年度)]

本校の取組



校内レガッタ



島根県立 浜田高等学校

所在地 〒697-0024 浜田市黒川町3749

電話番号 (0855) 22-0042

FAX番号 (0855) 22-2457

Eメール hamada-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス <http://www.hamakou.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 5学級

理数科 1学級

●全校生徒数 603名 (H28.5.1現在)



学校の特色

●飛翔・石見の雄

浜田高校は平成25年度に創立120周年を迎えた県西部屈指の伝統校です。卒業生は4万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに『石見の雄』として、地域の活性化、21世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。

●浜田高校の目指すもの

目指す生徒像

- ・人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- ・確かな学力、豊かな心情、心身の健康など「生きる力」を有する生徒
- ・高い志を持ち、不断の努力ができる生徒
- ・国際社会・地域社会において貢献したいとの気概を有する生徒

目指す学校像

- ・生徒が明るく生き生きと活動する学校
- ・教職員が組織として活動する学校
- ・保護者・地域の期待に応える学校

●特色ある学校づくり

●学力の向上

- ・希望進路に合わせた学習内容
習熟度別学級編制、学力補充講座、土曜特別講座、夏期講座

●芸術活動

- ・美術の推進
絵画溢れる学舎、創立記念館「素心室」
- ・音楽の推進
クラス対抗合唱コンクール、伝統ある合唱部、吹奏楽部
- ・文化部の推進
放送部、自然科学部、合唱部、美術部、歴史・社研部など全国大会出場

●スポーツ活動

- ・スポーツの推進と人材育成
硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、柔道部、剣道部、水泳部、弓道部、陸上競技部、卓球部などの活躍
- ・球技大会等学校行事

●新たな学校づくり

- ・総合的な学習の時間「HIRAKU」
県内外の職業人や大学の先生と連携したキャリア教育や進路学習
- ・理数科の取組
東京での先端科学技術研修や地元の研究施設訪問、課題研究
- ・高大連携
島根県立大学との各種連携
- ・講演会や学園祭展示・出店などのPTA活動



理数科の東京大学研修



島根県立
浜田高等学校
定時制課程

所在地 〒697-8789 浜田市黒川町3749
 電話番号 (0855) 22-0187
 F A X 番号 (0855) 22-2549
 E メール hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/hamadat/>



公立
定時制

県央・浜田・益田
地域

●設置学科 入学定員

普通科 昼間部 40名
 夜間部 40名

●全校生徒数 57名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

平成24年4月に定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の100年を超す歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

めざす教育

- (1) 自他の人格を尊重できる生徒
- (2) 「生きる力」を身に付けるために努力をする生徒
- (3) 社会のルールを守り、自律性と社会性を身に付ける生徒

自分の学びと生活との両立が実現できる学校

- ① 単位制…学年による区別が無く、必修科目以外は自分の学習のペースに合わせた自分の「時間割」が計画できます。

- ② 二部制…どちらかの学習時間帯に所属します。
 昼間部(授業時間帯13:15~16:30)
 夜間部(授業時間帯17:20~20:35)
- ③ 修業年限3年以上…自分の所属する部でじっくりと学習し、4年で卒業できます。
- ④ 三修制…他部の授業を受けたり、通信制を併修することで3年で卒業することも可能です。

日課表

	時限	時間	
昼間部	1 限	13:15 ~ 14:00	昼間部で 他部履修 ↑
	2 限	14:05 ~ 14:50	
	3 限	14:55 ~ 15:40	
	4 限	15:45 ~ 16:30	
	部活動等	16:30 ~ 17:20	
夜間部	↓	17:20 ~ 18:05	5 限
	夜間部で 他部履修	18:10 ~ 18:55	6 限
		19:00 ~ 19:45	7 限
		19:50 ~ 20:35	8 限



島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所在地 〒697-8789 浜田市黒川町3749
 電話番号 (0855) 22-0187
 F A X 番号 (0855) 22-2549
 E メール hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/hamadat/>



●設置学科 入学定員

普通科 100名

●全校生徒数 140名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

歴史

平成24年4月に、県西部の定通教育の環境を整備するため、単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の100年を超える歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事などの時間に活かすことができます。

なお、遠方の生徒は、大田・益田地区の協力校で学習活動を進めることができます。

めざす教育

- (1) 自他の人格を尊重できる生徒
- (2) 「生きる力」を身に付けるために努力する生徒
- (3) 社会のルールを守り、自律性と社会性を身に付ける生徒

自分のペースで学ぶことができる学校

- ① 単位制
 必履修科目以外の科目は自分の学習のペースや目標に合わせた自分の「時間割」

を計画し、学習できます。

- ② スクーリング(日曜日:年間18回程度、火曜日:年間25回程度設定)

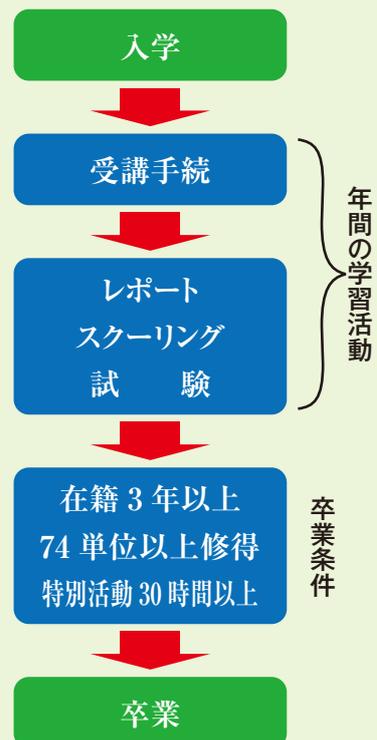
- ・全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。
- ・レポートの作成に役立ち、質問もできます。

- ③ レポート

- ・教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。
- ・提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。
- ・提出数は各教科毎に決まっています。

- ④ 修業年限 3年以上

入学から卒業まで





島根県立 浜田商業高等学校

所在地 〒697-0062 浜田市熱田町675
 電話番号 (0855)27-0064
 F A X 番号 (0855)27-2440
 E メール hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/hamasho/>



●設置学科 学級数

商業科 1学級
 情報処理科 1学級

●全校生徒数 224名 (H28.5.1現在)

男子 101名 女子 123名

学校の特徴

1. 昭和40年に新設された石見部唯一の県立商業高校であり充実した施設設備を誇っています。
2. 眼下に浜田商港を望み、背後に三階山を仰ぐ風光明媚な自然環境の中に位置しています。
3. より良い産業人育成のため、教科学習だけでなく全人教育の推進に力を入れています。
4. 部活動を奨励して個性の伸長を図り、困難に打ち克つ体力と精神力の育成を目指しています。

—校訓—

1. 開拓者精神に徹し、気魄と情熱に燃えよ。
2. 学習と部活動の両立に精進せよ。
3. 明朗にして闊達、気品ある校風の樹立に努めよ。

- 「さわやか浜商生」を合言葉に、身だしなみや挨拶などの生活指導、人権尊重の心を大切にすすめる取組など、明るくよりよい校風づくりに努めています。



●教育課程

商業に関する専門的な内容をより深く学習できるカリキュラムとなっています。また、就職や進学に有利となる簿記・情報処理・珠算電卓・ワープロなどの資格が取得できるように配慮しています。情報処理科では「IT人材育成事業」に基づく授業を展開しています。

●施設・設備

石見部唯一の商業高校として、パソコンを利用できる実習室(3室120台)など整備されてます。

●学校生活

冷暖房が完備された各教室で、毎朝10分間の「朝読書」から落ち着いた学校生活が始まります。体育祭や文化祭、球技大会などの学校行事は生徒会が主体となり実施され、楽しく充実した高校生活を送ることができます。

●進路状況

小論文や面接指導、公務員模試の実施など、一人一人に応じた緻密な指導による進路実現への支援をしています。

平成27年度の就職者は50%、就職者のうち70%が県内就職をしました。大学、短大、各種専門学校への進学者は50%でした。

●地域に開かれた学校

地元事業所の方々にご協力をいただき、テレビ番組の制作やマーケティング実習、公民館活動など地域と共に学ぶ授業を行っています。「浜商デパート」は、地域の皆さまと一体となり活気あるイベントとなっています。

2年生全員によるインターンシップ(職場体験実習)や保育体験、看護体験等を通して、将来について考える活動も実施しています。

●入学者選抜について

部活動や学力による推薦選抜を実施しています。一般選抜は「一括募集(くくり募集)」です。



島根県立 浜田水産高等学校

所在地 〒697-0051 浜田市瀬戸ヶ島町25の3
 電話番号 (0855) 22-3098、22-3099
 F A X 番号 (0855) 23-4811
 E メール hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/hamasui/>



●設置学科 学級数

海洋技術科 1学級

食品流通科 1学級

●全校生徒数 123名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

本校は、全国的にも有名な浜田漁港を望む高台にあり、水産都市浜田を象徴する高校です。教室での勉強だけでなく、「海」という教室で、生徒たちは生きた体験を通して様々なことを学んでいます。

— 教育目標 —

- (1) 正義と礼節を重んじ、心身ともにたくましい人間を育成する。
- (2) 豊かな人間性を持ち、自他を敬愛し、自主的に行動できる人間を育成する。
- (3) 水産・海洋の専門的知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人間を育成する。

●学習、資格、進路について

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。

食品流通科では、「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質・管理、流通について学習します。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

三級海技士(航海・機関)、四級海技士(航海・

機関)、一級小型船舶操縦士、一級海上特殊無線技士、危険物取扱者、ガス溶接講習、アーク溶接講習、2級ボイラー技士、潜水士、冷凍機械責任者、水産食品技能検定、日商簿記検定、ワープロ検定、HACCP検定 など。



小型実習船「みずたか」および「あわしま」

進路については、例年約70%の生徒が就職し、30%が進学しています。就職者の約80%が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

●専攻科(修業2年)

本科3年間で卒業後、さらに上級海技士(3級以上)の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船に(1年3ヶ月)乗船し、知識・技術を習得し航海士、機関士を目指します。

●寄宿舎

定員30名の男子寮です。旧棟および新棟があり、2人部屋13室、1人部屋4室で冷暖房完備です。

学校から2.5kmの距離にあり、3食付きで費用は月額36,000円です。

高

島根県立 益田高等学校

所在地 〒698-0017 益田市七尾町1-17

電話番号 (0856)22-0044

FAX番号 (0856)22-1442

Eメール masudakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.masuda.ed.jp>



公立
全日制

県央・浜田・益田
地域

●設置学科 学級数

普通科 4学級

理数科 1学級

●全校生徒数 500名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

(1) 歴史・伝統

本校は明治45年に開校され、創立106周年を迎える伝統ある高校です。県西部を牽引する進学校として、これまでにおよそ1万8,330名の卒業生が巣立ち、国内外の様々な分野で活躍しています。

(2) 教育方針

本校の使命は、入学してきた生徒を、知性に富み、感性豊かで、心身ともに健やかな人材に育てることです。そのために次の4つを学校教育目標の柱にしています。

- 1 進路保障(進学目標の実現)
- 2 学力保障(教科の学習)
- 3 資質保障(部活動・学校行事・生徒会)
- 4 SSH(スーパーサイエンスハイスクール事業)

(3) 進路目標の実現

毎年卒業する生徒の約8割が4年制大学に進学しています。このうち、国公立大学の現役述べ合格率は過去5年間で約5割であり、多くの生徒が入学時の夢をかなえます。SSH指定校の効果で、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・薬・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があります。多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

(4) 教科の学習

「わかる授業」そして「力をつける授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限(火曜日は8時限)あります。家庭での予習・復習も大切にしながら獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。

(5) 学校生活

益田高校は部活動や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動への入部率は90%を超え、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めていくのも益高生活の大きな魅力です。

(6) SSH(スーパーサイエンスハイスクール事業)

文部科学省より平成16年度にSSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業の指定を受け、13年目となります。1年生は「地域巡検」「関西実習」、2年生は「東京実習」「タイ王国海外研修」、理数科・自然科学部は、「課題研究」を行い、理数・科学技術分野への興味・関心の喚起、科学的視点の深化とその研究実践をします。地域への成果普及を充実させるため、毎年7月に近隣の大学、県内の高校、益田周辺の小学校・中学校・企業を対象としたイベント「益田さいえんすたうん」を開催しています。



「益田さいえんすたうん2016」高校生科学チャレンジ



島根県立 益田翔陽高等学校

所在地 〒698-0041 益田市高津三丁目21番1号
 電話番号 (0856) 22-0642
 F A X 番号 (0856) 31-1043
 E メール masudashoyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://masudashoyo.jp/>



●設置学科 学級数 コース(系列)名

電子機械科 1学級 機械、制御
 電気科 1学級 電力技術、コンピュータ技術
 生物環境工学科 1学級 食料生産、フラワーバイオ
 環境土木
 総合学科 1学級 食品科学、生活文化・福祉

●全校生徒数 392名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成18年に開校した県内初の複合型専門高校です。生徒たちの個性を生かし、「ものづくり」を通じた人づくりから、将来を担う人材の育成を目指して、地域と共にキャリア教育を進めています。

○校訓 創造 敬愛 誠実

- 教育目標
- ・旺盛な研究心を持つ
 - ・互いの心を尊重しよう
 - ・郷土を愛する心を持つ

○教育方針

- 1 高い志をもち、自らの可能性を広げる力を培う
『個の確立』
- 2 社会の変化に対応できる専門的知識を深め、実践力を高める『知性の涵養』
- 3 互いを尊重しあい、心豊かでたくましい人間の育成『敬愛の精神』
- 4 明日の日本、郷土の担い手となる人材の育成
『社会への貢献』

○資格取得…補習などのサポートが充実しています

電子機械科 技能検定機械保全2・3級、技能検定旋盤2・3級、二級ボイラー技士、ガス溶接技能講習

電気科 第一種電気工事士、第二種電気工事士、第三種電気主任技術者、工事担任者 (DD、AI)

生物環境工学科 農業技術検定、初級バイオ技術検定、測量士補、2級土木施工管理技士、小型車両系建設機械、文書処理能力検定

総合学科 介護職員初任者研修、簿記検定、文書処理能力検定、食生活アドバイザー、全国高等学校家庭科技術検定

その他 漢字検定、数学検定、英語検定など

○進路状況…卒業生の約4割が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約6割の就職者も専門科目の学習や資格取得を生かして、100%の内定率を維持しています。

○学校生活…生徒たちは明るくあいさつを交わし、落ち着いて学習に取り組んでいます。部活動も盛んでどの部も日々努力しており、大会では好成績を取っています。

11月の「翔陽祭」など生徒が自主的に活動できる場や、地域と連携した多様な体験活動など、実践の中から学べるプログラムが用意されています。



市民へ公開で行われる課題研究発表会(2月)



島根県立 吉賀高等学校

所在地 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市937

電話番号 (0856) 78-0029, 78-0120

FAX番号 (0856) 78-0742

Eメール yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス <http://www.yoshika.ed.jp>



●設置学科 学級数

普通科 1学級

●全校生徒数 87名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

昭和23年創立の本校は、「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、豊かな自然環境や地域の教育力を生かし、「小さな学校で大きな夢を」を合い言葉に、生徒と教職員が一緒になって、夢の実現を目指しています。

平成13年度から、「地域の子どもは地域で育てる」という理念の下、吉賀町内の4つの中学校と中高一貫教育(連携型)を導入し、6年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさとを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。

また、小規模校の利点を生かし、特に、国語、数学と英語の学習指導においては、全年で、習熟度別・少人数指導を実施しています。

〈校訓〉

至誠 ・ 創造 ・ 努力

〈めざす生徒像〉

地域・社会に貢献できる人材の育成

- ・基礎基本を身につけ 努力する生徒
- ・ふるさとを愛する生徒
- ・たくましく生きる生徒

●吉賀高校の特徴

【教育課程】

大学進学等を意識した「総合探究コース」、より実践的な学習を中心とした「地域創造コース」という、2つのコース制を導入し、進路希望に応じた科目を履修できます。普通科の高校でありながら、商業科の専門科目の履修とともに、希望に応じて家庭科や「環境」の学習もできます。

「環境」では、全国の研究者や高校生とつながりながら学習を進めます。平成28年度には全国の環境学習をしている高校の生徒が吉賀に集まり「第17回全国高校生自然環境サミットin吉賀」を主催しました。

【各種検定】

漢字検定、英語検定のほか、商業科目選択者対象の電卓検定、情報処理検定、ビジネス文書実務検定などを実施しています。

【部活動】

体育系5部、文化系6部があります。また、地域の活性化も目指した、全校生徒が部員である「地域クラブ」というユニークなクラブもあります。兼部の生徒も多く文武両道に励んでいます。

【サクラマス・ドリーム・プログラム】

～将来を見越したキャリア教育を実践～

社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけるためのキャリア教育を展開しています。

平成24年度入学生からは1年次に「聞き書き」による郷土再発見や、町支援による「東京研修」を実施しています。2年次には「アントレプレナーシップ教育」で地域の起業家の方から、仕事について学び、地域で仕事を創り出すことについて理解を深め、商品開発やビジネスプランを作成して、地域の活性化を考えます。



島根県立 津和野高等学校

所在地 〒669-5605 鹿足郡津和野町後田ハ12-3

電話番号 (0856) 72-0106

FAX番号 (0856) 72-0329

Eメール tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp

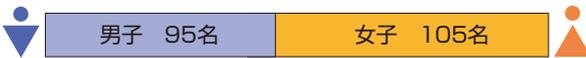
HPアドレス <http://tsuвано.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 2学級

●全校生徒数 200名 (H28.5.1現在)



* 学校の特色 *

教育目標

- 1.社会貢献ができる人材を育てる。
- 2.生き方の基礎力を育てる。
- 3.豊かな心と健やかな体を育てる。

文豪森鷗外と哲学の祖西周は、ともに日本の近代化に尽力し、多大な貢献をしました。本校の前身にあたる藩校養老館で学んだ偉大な先輩です。1908年の創立から一世紀の時を経て、数々の歴史が先輩方によって刻まれてきました。

津和野は豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした時の流れの中で自分を高めていく、そうした生活や学習ができる環境にあります。

小規模校の利点を活かし、生徒と生徒、生徒と教師、生徒と地域住民との親密なコミュニケーションをはかります。一人一人の顔を見ながら、個を大切にします。「田舎だからできること」「田舎ではできないこと」その両方を体験することで地域の課題解決や魅力化にも取り組みます。

●学校生活

〈学習活動〉

普通科のみの2クラス定員ですが、2年次以降、進路希望に従って3つのコースを選択できます。1年次は全員共通で、2年次に「文系」「理系」「ビジネス(商業系科目履修コース)」のいずれかを選びます。津和野高校独自の進路別カリキュラムのもと、進路目標に合わせた科目を選択することで、多様な進路を実現できます。

生徒個々の学力を伸ばすため、習熟度別授業や少人数指導を実施しています。総合的な学習の時間には、大学入試改革を見据えた「プロジェクト型学習」を取り入れています。進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。さらに、放課後から夜間にかけて、専任スタッフが指導する町営英語塾 HAN-KOH が開設されています。津和野高校は、きめ細かな指導で生徒一人一人の夢の実現をサポートします。

〈学校行事〉

「萩～津和野」間を一日かけて歩き通す鍛錬行事や文化部合同公演「JAM」などを実施しています。

〈部活動〉

中山間地域の高校として地域を創り出す人材を育てることを目指し、体育系、文化系に次ぐ社会活動系の部活動として新たに「グローバル・ラボ」が誕生しました。地元社会に飛び出して、津和野での生活に溶け込んで活動しています。





島根県立 隠岐高等学校

所在地 〒685-8512 隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原 1
 電話番号 (08512) 2-1181
 F A X 番号 (08512) 2-6195
 E メール oki-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス <http://www.oki-hs.ed.jp/>



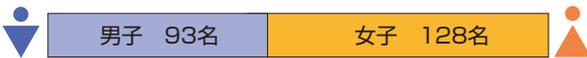
公立
全日制

隠岐
地域

●設置学科 学級数

普通科 2学級(60人定員)
 商業科 1学級(30人定員)

●全校生徒数 221名 (H28.5.1現在)



学校の特徴

本校は大正2年に西町吉田の地で開校し、昭和56年に現在の地に移転しました。平成25年には創立100周年を迎えました。「健康で、確かな学力を持ち、自立する生徒を育成する。」という教育目標のもとで、地域連携や情報発信を積極的に行っています。授業はもちろんのこと、「隠岐高Academy」と銘打ったキャリア教育にも力を入れています。自宅から通学が困難な皆さんには寮も完備しています。

(1)各科の特色

普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入試センター試験(本校を会場にして実施されます)を受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2年次からは文系と理系とに分かれますが、3年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを徹底して身に付けることを目標にしています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。県内商業高校の中でも高い資格取得率です。20年

度からは、9年連続で全国簿記コンクールにも出場しています。

(2)部活動

体育系は平成15年春の選抜大会に出場した野球部を始め7つの部、文化系は26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で中国大会に出場し、町内での訪問演奏会も活発に行っている吹奏楽部を始め6つの部があります。全校生徒の約86%が参加しています。

(3)学校行事

地域と連携したさまざまな取組をしています。県内の大学や専門学校及び企業を訪問する「キャリア&キャンパス見聞録」、生徒による有木小学校学習サポート「放課後先生」、進路セミナー、保護者への進路説明会、保育実習、また、隠岐ジオパーク研究をジオパーク協議会と連携し、地域課題解決学習として、1年間取り組んでいます。さらに、広く世界にふれるという目的で、オーストラリアのキャンベラにあるSt. mary mackillop collegeとの交流を行っています。

生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、3年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。





島根県立 隠岐島前高等学校

所在地 〒684-0404 隠岐郡海士町大字福井1403

電話番号 (08514) 2-0731

FAX番号 (08514) 2-0035

Eメール okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp

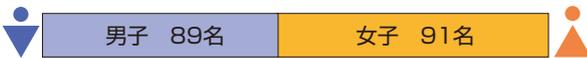
HPアドレス <http://dozen.ed.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 2学級

●全校生徒数 180名 (H28.5.1現在)



* 学校の特徴 *

校訓

本校は「真理・理想・進取」を校訓とし、生徒の皆さんの様々な夢の実現を支援するとともに「地域に開かれた学校づくり」に力を入れています。

(1)学習

自ら問いつづけ、考え抜く力を育成するため、アクティブラーニング型授業を導入しています。大型テレビモニターやiPadも導入し、学ぶためのICT環境も整備されています。また、離島では初となるスーパーグローバルハイスクールに指定され、地域や世界を学びの場にして自ら主体的に学ぶ環境が多くあります。

(2)地域課題探究

地域に実在する課題にチームで取り組むことで、地域に対する愛着を持つだけでなく、地域の一員として何ができるかを考え、他者とながかりながら物事を解決することを体感的に学びます。

(3)生活

島前地域以外から入学する生徒のため、男女とも寮を完備しています。寮では居室と個別の学習室、共有の食堂など、集団生活を行う環境が整っています。学校からも近く、寮生は仲間との友情を育みながら、各自目標を持って勉強や部活動に励んでいます。

●学校行事

約20キロを歩く「歩こう会」を4月末に実施しています。その他、生徒会主催の学園祭や球技大会など年間を通して様々な活動が行われています。中でも学園祭には、保護者、卒業生をはじめとする地域の皆さんにも参加していただき、とても盛り上がります。学園祭のフィナーレを飾る「火のつどい」は幻想的で感動的です。

また、2年次には海外研修旅行があり、国際感覚を養っています。とりわけ現地の学生との交流事業は、思い出に残る貴重な体験となります。今後も多様な交流体験を得る機会としていきます。



●部活動

男女バレー部、男女ソフトテニス部、レスリング部、女子バスケットボール部、地域国際交流部、ヒトツナギ部、軟式野球同好会があります。ヒトツナギ部は、観光プランの立案(H21年観光甲子園日本一)・実践を、地域国際交流部は地域活動や国際交流活動を行っています。中でも特質すべきは県の強化校に指定されているレスリング部で、中国大会では島根県勢初の優勝(H28)に輝くなど常に上位入賞を果たしています。全国高校総体への出場や国体への参加など、目覚ましい活躍を続けています。



島根県立 隠岐水産高等学校

所在地 〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2
電話番号 (08512)2-1526
FAX番号 (08512)2-6079
Eメール okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス <http://www.shimanet.ed.jp/okisui/>

●設置学科 学級数

海洋システム科 1学級
海洋生産科 1学級

●全校生徒数 143名 (H28.5.1現在)



学校の特徴

校訓

- (1) 真理と正義を愛せよ
- (2) 勤労と責任を重んぜよ
- (3) 心身ともに、たくましく鍛えよ

教育目標

- (1) 水産・海洋系教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献できる人材を育成する。
- (2) 水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身に付けた人材を育成する。
- (3) 心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲、責任感、正義感の旺盛な人材を育成する。

1907年創立の本校は、全国で46校ある水産・海洋系高校の中でも最も伝統のある学校の一つです。卒業生は、水産業・海運業はもとより陸上産業部門でも広く活躍しています。校舎は海に面した西郷湾奥に位置し、海を舞台に様々な体験学習を行い、将来のスペシャリストとして必要な高度な技術と知識を身に付け、社会に貢献する技術者を養成します。活気ある学校生活の中で、生徒は逞しく成長していきます。



●資格取得状況と特色ある学校行事

(1)資格取得

3年間で主に以下のような資格が取得可能です。
4級海技士(航海・機関)
小型船舶操縦士
乙種危険物取扱者 二級ボイラー技士
一級海上特殊無線技士 第二種電気工事士
第三種冷凍機械責任者 栽培漁業検定
全商ビジネス文書実務検定 潜水士
スクーバダイビングCカード
などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長となる資格を得ることができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中では、全国一と自負しています。

(2)学校行事

本校の特色ある学校行事としては、1年生全員を対象とした3泊4日の日程で実施する集団宿泊訓練があげられます。真夏の海で4日間、カッター漕練を主とした厳しい訓練ですが、団体生活での規律・気力・体力・協調心を育成します。

その他にも全隠岐カッターレース大会や寒稽古、マラソン大会、体育祭などもあります。

●寄宿舎

平成16年9月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、第2寮が増築されました。1室2人部屋で、男子66名、女子10名が入寮できます。学校の敷地内にあり3食付きで、費用は月額44,000円です。





松江市立 女子高等学校

所在地 〒690-0835 松江市西尾町540-1
 電話番号 (0852) 39-0216
 F A X 番号 (0852) 39-0829
 E メール matsueshijo@mable.ne.jp
 HPアドレス <http://www.shijyo.city.matsue.shimane.jp/>



●設置学科 学級数

普通科 3学級(90人定員)

国際文化観光科 1学級(30人定員)

(2年次から国際文化コースと観光コースに分かれます)

●全校生徒数 女子339名 (H28.5.1現在)

女子 339名

学校の特徴

本県唯一の公立女子高等学校として、昭和29年4月に開校。平成7年4月国際文化科を設置。平成17年4月国際文化科を国際文化観光科に改編。平成27年にユネスコスクールに認定。

教育目標

本校では次のような教育目標を掲げています。

1. 基礎基本の定着と自ら学ぶ力の育成
2. 心身の健康とホスピタリティー精神の確立
3. 国際教育の充実

本校の特色

平成20年度より全国でもほとんど例を見ない1クラス30名学級を実現しました。「伸びやかに生徒きらめく学校」をモットーに教育活動を行っています。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数が多いハンドボール部や全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系6、文化系8の部が活躍しています。

また、英語教育には特に力を入れており、2名のALT配置は県内に誇り得るものです。

●教育課程

普通科は県立高校普通科とほとんど同じカリキュラムとなっており、進路に応じてきめ細やかな指導を受けることができます。国際文化観光科は専門学科として外国語(特に英語)を多く学習し、大学などへの進学を目指します。国際文化コースでは英語の4技能を高める学習を行います。また、観光コースでは英語や観光について幅広く学ぶことができます。

●入学者選抜

県立高校と同じ日に学力検査を実施します。また、推薦入学(定員の一部)も実施しています。

●進路状況

進学する生徒が約9割、就職する生徒が約1割です。大学・短大・専門学校等への進学を希望する生徒が多くなっています。

●学校行事

2年生の時、普通科は3泊4日の東北・東京修学旅行、国際文化観光科は5泊6日のシンガポール海外研修を実施します。また、中国杭州市との友好都市教育交流事業にも一部の生徒を派遣しています。

